

フードバンク狛江 ニュースレター

発行：NPO 法人フードバンク狛江 TEL/FAX 03-5497-0272 mail : info@fb-komae.org

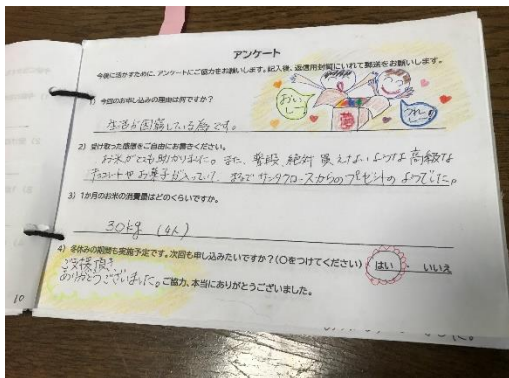
冬休み給食のない時期 ひとり親子育て応援
皆さまの温かいご支援を、ぜひお願いします!

クラウドファンディング **FAAVO** に取り組んでいます!

ひとり親家庭の子どもたちへ喜ばれる食べ物を贈らせてください!

この夏は64世帯から手が上がり食品を届けることができました。
「お米が本当に助かります」「お菓子は買えないので子どもが喜び嬉しい」の声があり、この冬休みも思いを込めてお届けしたいです。

12月9日(月)から食品セットを始める予定です。



直接のお渡しや振込の他、
クラウドファンディング
「FAAVO 調布府中」
を使った寄付が可能です。

コードはこちら↓



～活動報告と今後の予定～

・9月

- 13日 東都生協 FD で 517 点 134.9 kg を集め寄贈される
- 17日 子育て支援課と夏支援の振り返りと冬支援の協議
- 29日 コープみらいフェスタで FD 初めて参加で 309.8 kg 集荷
- 30日 東京都市大学等々力高校から文化祭 FD、135 kg 集め寄贈

・10月

- 11日 狛江市副市長と面談
- 12日 南部生協 FD 寄贈 214 kg
- 15～17日 市庁舎ロビーにて世界食料デーFD で 90.1 kg 集荷
- 25日 FAAVO クラウドファンディングプロジェクトを公開(12/25まで)
- 26日 食品ロス問題講演会を開催(詳細は裏面をご覧ください)

・11月

- 17日 狛江市民まつりで FD 実施
- 24日 「八月のひかり」読書会
- 30日 パルスシステム狛江センターまつりで FD 実施

FB=フードバンク
FD=フードドライブ

フードドライブ…家庭で眠る食品を地域の福祉団体やフードバンク等に寄付する活動のこと

～定例フードドライブ～

- ビン・缶リサイクルセンター
時間：14時～16時
- 第22回 12月3日(火)
- 第23回 1月7日(火)
- 第24回 2月4日(火)

読書会「八月のひかり」

📅 11/24(日) 14:30～📅
@西河原公民館学習室

当団体会員で児童文学作家の中島信子氏が、『「貧困」とは戦争にも匹敵する』との思いから書き下ろし、フードバンクと繋がったことから出版された児童文学作品です。
ひとり親家庭の子どもをを通して貧困について考えさせられ、大人にも十分読んでもらえる作品です。当日は出版社の編集者が来場し、サイン会を兼ねた本の販売も行います。



11/17(日)9時~15時

狛江市民まつり

市役所駐車場に隣接する飲食店「ジャックポット」



横のテントで、オーガニック
ポップコーン100円で販売
バザーもやります! 食品寄贈
も受け付けます。

※お米の寄贈大歓迎!!

11/30(土)10:00~14:00

パルシステム狛江センターまつり

美味しい野菜なども買え、試食もできます!!

フードバンク狛江は食品を集めます。お家に眠る
賞味期限1か月以上の食品を、お持ち下さい!

【パルシステム狛江センター】

住所: 狛江市和泉本町 4-5-24

(駐車スペースはありません。)

【9月~10月の食品寄贈について】

10月は「食品ロス削減月間」ということもあり、たくさんのご寄贈をありがとうございました。(敬称略)

~企業・団体から約 1866 kg、個人から約 583 kg、計約 2.5 トン~

株式会社丸金/おてらおやつクラブ華嚴院/狛江市安心安全課/CONEXT/三色パステルアート/株式会社ティーガイヤ/
東京都市大学等々力高校/狛江市議会事務局/コカ・コーラボトラスジャパン株式会社/日本大学商学部秋川ゼミナール生
/日本マイクロソフト株式会社/コープみらい調布染地店/東京南部生協/東都生協入間センター

食品ロス講演会、参加者 85 名で、貴重な講演と好評でした!!

10月26日、狛江市との共催で「食品ロスを減らし、活かす社会へ」と題した講演会を、同日駅前メビウス広場で開催された「暮らしフェスタ 2019」の一環として開催しました。市長も参加して始まった講演会は、先進的なリサイクル事業日本フードエコロジーセンター高橋巧一氏の食品ロスへの見識が高く解りやすい講演で、大好評でした。また全国フードバンク推進協議会の米山事務局長からは食品ロス削減推進法成立への努力や、行政や学校との連携のあり方など今後の活動への参考になる話も聞きました。

リレートークでは「狛江青年会議所」のSDGsへの関心や活動、「ごはんと居場所の連絡会」による夏休みの公民館での活動報告、また食品ロスを活かす「レスキューキッチントキーョー」の料理会が楽しい地域の居場所になっている話も聞きました。「コープみらい」の店舗前での4ブロック委員によるフードドライブの取り組みの話や「東都生協」からは東京南部生協に刺激を受け、組合員のフードドライブ年間2回の実施、配送職員の温かい社会貢献の想いに気づかされたこと、「パルシステム東京」からは狛江センターまつりへの参加やセンターが地域にあることで学習支援の場所提供など、地域貢献への想いも聞きました。アンケートでも「好印象だった」「聞いて良かった」との感想が書かれていました。この数年でフードバンクとしっかりと繋がっていただけただけの実感を持ち、今後の活動へ大きな活力を頂戴した想いです。(写真)



~理事長コラム~

台風19号で狛江でも浸水し、その後始末は「一年かけても終わらない」と言う方も。地球温暖化は待ったなしに加速していて「100年に一度の大災害が毎年のように襲う」を想起させられる事態になっています。「地球規模で考え、地域で行動を」と国連SDGsの提唱する地球の大きな課題を自分事として認識し、活動に取り組んでいかなければと思いました。被災された皆さまには心からお見舞いを申し上げます。

NPO 法人フードバンク狛江

〒201-0012

狛江市中和泉 3-12-3

パインハウス狛江 101 号室

開所日: 毎週月曜・木曜 13時~17時
サンデーミーティング(ボランティア会議)
: 毎月第4日曜 14時半~

ボランティア募集中!

少しの時間でも大歓迎です!

